

# ヨコハマ市民まち普請事業

## 第1次整備提案書



※ 記入上の注意

- ① 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。
- ④ 提案書、添付資料を審査員以外に配布する際は白黒コピーとなります。

整備提案名 （25字以内）	新観光地域活性構想 歴史と文化のある街・お三の宮通り
提案グループ名 （25字以内）	お三の宮通りまちづくり委員会
グループの現在の主な活動内容及び最近5年以内の活動実績	H20年度 ・南吉田町内会役員を中心に地域の課題について話し合いを行い、「南吉田町まちづくり検討議案」を作成。 ・通りの植栽活動（通り全長約600mの両側植栽帯、幅約50cm）をコマツガから季節の花に植え替えを行い、住民延べ300人以上が参加。（現在継続中） H21年度 ・横浜市地域まちづくり推進条例にもとづく地域まちづくりプランの認定を目指し「お三の宮通りまちづくりプラン」を検討中。 ・まちづくりプランに位置づけられたシンボルスポットにおいてシンボルツリー（ヨコハマヒザクラ）の植樹（H20年度1本、H21年度7本、計8本植樹）。 ・ごみ出しのルール遵守の呼びかけを行い通りの美化を図った。 ・地域のまちづくり活動の周知を目的としたかわら版の発行、ホームページの開設。
整備場所の所在地 （町名又は丁目まで記入）	南 区 南吉田町1丁目～5丁目 ※位置図及び現況写真（各A4判1ページ）を添付してください。
整備提案の内容 （どのような整備を提案するのか文章で記入してください）	【お三の宮通り】…南区の東端に位置し、イセザキモールへと延びる、東は富士見川公園、西は大岡川に架かる山王橋までの延長約600mの通りです。西端に位置するお三の宮（日枝神社）は、吉田新田の守り神として横浜の重要な歴史・文化資源です。 ●まちづくりプランに位置づけられた「歴史と文化を活かしたシンボルスポット（計7カ所）」の整備を中心に、地域の歴史と文化を紹介し通りの個性を高める整備を実施します。 ●シンボルスポットに「宮前の雰囲気が感じられるモニュメント」を設置します。（具体的には、歩道の植栽帯を利用し、通り名等を刻んだ石造りのモニュメントの設置を検討しています。） ●シンボルスポット近辺には、通り名や通りの歴史・文化を紹介するサインや地域のまちづくり情報を掲示できる掲示板を設置します。（設置場所はシンボルスポット近辺の状況に合わせ、民地または歩道の植栽帯を検討しています。）  既にシンボルスポットに指定した箇所には、区役所・土木事務所の協力によりシンボルツリー（ヨコハマヒザクラ）の植樹を行っています。 これらの整備により、住民や来街者の皆さんが、まちを知りこれまで以上のまちづくりへの参加を促すとともに、関内・関外地区の活性化に寄与できるものとなります。  <p style="text-align: right;"><b>整備費用の概算額：約500万円</b></p> ※添付資料として整備提案のイメージ図を添付することができます。（記入上の注意③）

<b>整備提案の動機 や背景</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来街者から関外・関内地区の象徴とも言えるお三の宮（日枝神社）の場所が分かりにくいと言われることが多い。</li> <li>・地域の歴史やお祭りに象徴される文化があるにも関わらず、街の中にそれを紹介できるものが無く、地域住民にこの街の良さが分からなくなっていた。</li> <li>・住民の高齢化が進む一方で、新しい住民も増え、コミュニティをつなぐきっかけが必要となっている。</li> </ul>
<b>整備の効果</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街をきれいにし、多くの人達に来て頂き、昔のような賑わいのある、歩いて見て楽しい街にする。</li> <li>・高齢化が進み、商店が増えずシャッター街となっている通りを若い人達によって活用していくきっかけとなる。</li> <li>・当街は老人や子連れが多いので、散歩路として今まで以上に利用しやすい通りとなる。</li> <li>・子ども達にとって、吉田新田などの地域の歴史・文化の勉強の場として活用できる。</li> <li>・観光客を引き込むことで、お三の宮地区と共に連続するイセザキモールの活性化にも寄与できる。</li> </ul>
<b>整備した施設の 維持管理・運営</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニュメント・掲示板の維持管理は、お三の宮通りまちづくり委員会を主体として、町内会・商店会・地域住民が一つになって行う。（道路上の工作物となるモニュメント等は、今後、道路管理者との協議によって維持管理に関する取り組みを検討します。）</li> <li>・区役所・土木事務所の協力により、既に植樹済みのシンボルツリーについては、植え替えから後の維持管理まで地元が行っています。</li> </ul>
<b>○提案内容におけるアイデア やユニークさ</b> <b>○提案を実現するために活用 する地域の資源</b> <b>○その他提案について特にPR したい点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回提案の整備以前に行っている植栽やシンボルツリーなど通りの緑を充実させる活動や、ゴミ出しのルール呼びかけなど「環境」に配慮したまちづくりを合わせて推進しています。</li> <li>● 住民の高齢化が進む中で、まちを楽しく散策できる環境を創造し、「健康」の増進につながる取り組みを進めます。</li> <li>● お三の宮（日枝神社）、大岡川の桜並木、富士見川公園、蒔田公園など、地域の魅力や資源をつなぎ、紹介できる通りとすることで、関内・関外地区における新しい「観光」のルートとなるまちづくりを推進します。</li> <li>● お三の宮（日枝神社）の例大祭は「かながわのまつり50選」の一つで多くの人々で賑わいますが、今回の提案の整備が実現すれば上記の視点を取り入れた地域の紹介マップや、ウォーキングイベントの企画について合わせて検討し、まちの新たな文化の発信を行います。</li> <li>● 本整備の延長として、空き店舗や商店の間借りによる郷土資料の展示等を検討しており、発展的なまちづくりを進めていきます。</li> <li>● まちづくり委員会の取り組みは、町内会・商店会を中心に連合町内会や近隣の小学校の協力も得ながら進めていきます。平成22年度は日枝小学校創立100周年、平成29年には吉田新田完成350周年を迎え、こうした節目もまちづくりへの大きな推進力となっています。</li> </ul>

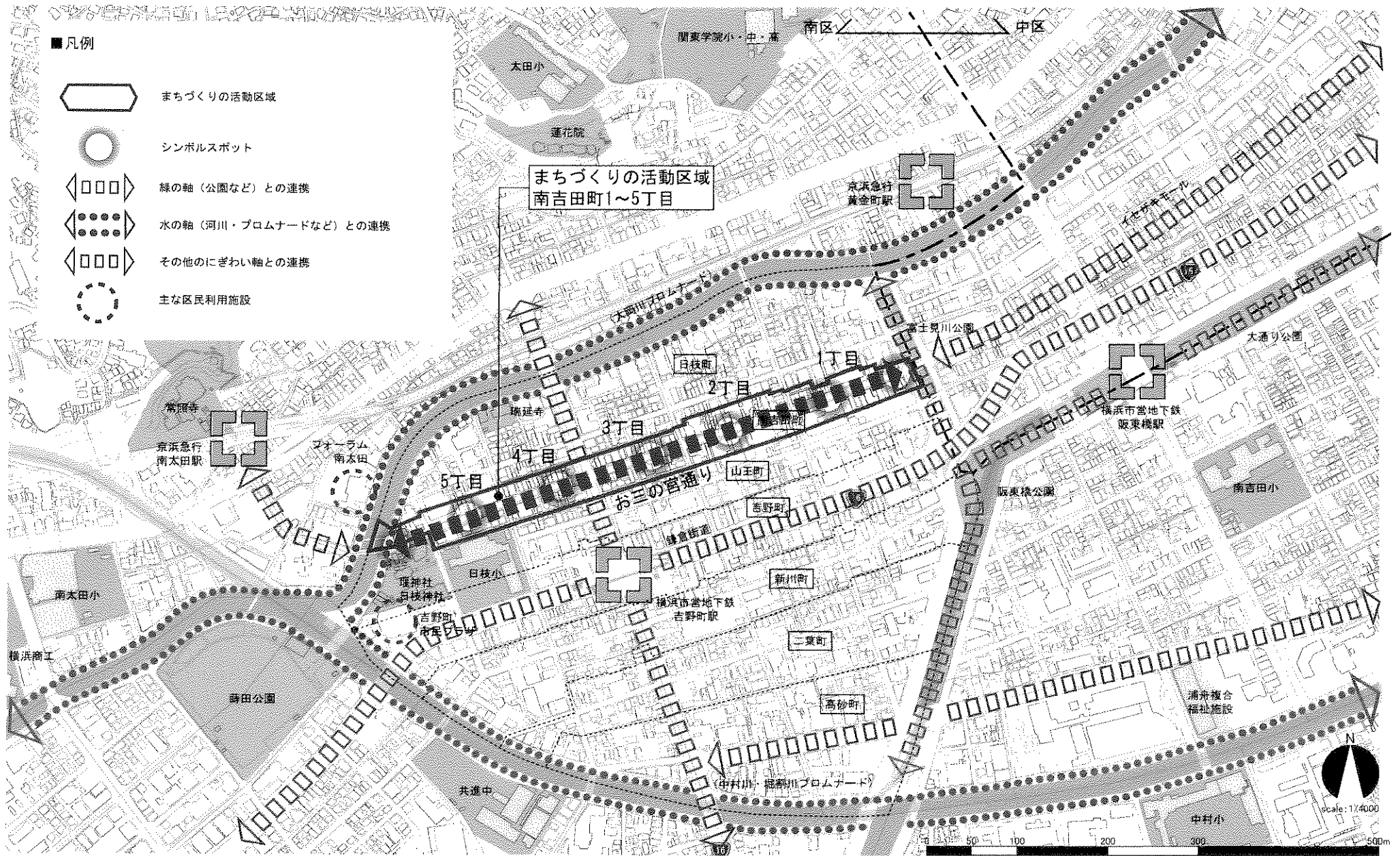
<b>整備場所の地権者等注5）への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況</b>	
<b>説明の相手方</b>	<b>相手方の意見等</b>
横浜市・南区・南土木	詳細については後日相談

注5）土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者（会社や行政機関も含む）

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。

# ■お三の宮通りまちづくり活動区域



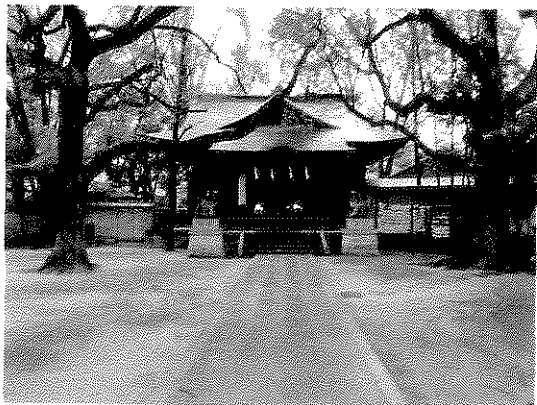
## ■お三の宮通り現況写真



お三の宮通りの全景：  
通りの両側にハナミズキの街路樹と植栽帯がある。



近年通りの両側にマンションが建ち並び、街並も変化してきている。



お三の宮の愛称で親しまれる日枝神社。



2年に1回の例大祭は、お三お宮通りが起点となつてイセザキモールまで賑わう横浜有数のお祭り。



H20年度より、住民による植樹・植栽活動が行われている。



シンボルスポットに植樹されたシンボルツリー：  
ヨコハマヒザクラ



区役所・土木事務所の協力によりシンボルスポット周辺の歩道舗装の設置実験を行った。



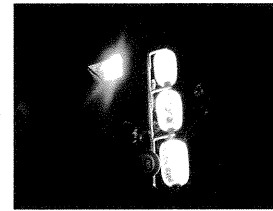
大岡川周辺で例年行われている「光のぶろむなあど」に参加、お祭りの際に取り付けられる提灯を実験的に設置。



# ■まちの将来イメージ

(お三の宮通りまちづくりプラン（素案）より)

その1①  
シンボルツリーによる  
シンボルスポットの演出

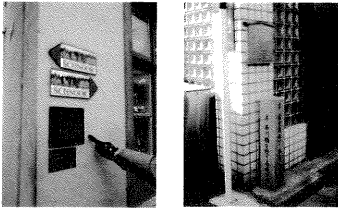


まちづくりプランに示されたイメージの内、今回整備提案を行う項目

その1④  
シンボルスポットを目立たせる舗装整備



その1③  
通り名や歴史・文化を紹介する  
サインや掲示板の設置



その2①  
宮前の通りにふさわしいにぎわいの演出

- 建物を建て替える場合はなるべく1階部分を店舗とする
- 看板や店舗のシャッターデザインの工夫 など

その3①  
通りのバリアフリー化の実現  
● 建物入り口と歩道の段差解消 など

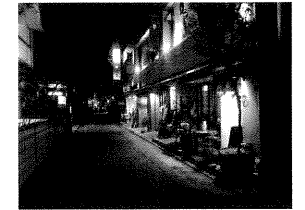
その1②  
宮前の雰囲気を感じられる  
モニュメントの設置



その2①  
宮前の通りにふさわしいにぎわいの演出  
● 既存の街路灯に提灯型の照明などの取り付け

その2②  
宮前の通りにふさわしいにぎわいの演出  
● 宮前にふさわしい形の  
玄関灯・軒下照明の取り付け など

その3③  
安心して歩ける通りの実現  
● 1階店舗や住宅の玄関灯などを  
夜間も点灯する など



その2②  
四季を感じられる  
植栽の設置と管理

その3②  
通りの交通安全対策  
● 車両速度の軽減を図るための対策  
● 植栽の高さの維持 など



その3①  
通りのバリアフリー化の実現  
● 歩車道の段差解消の検討 など

その2④  
通り全体の景観性を高める  
舗装整備の検討

